

安全な水道への感謝

聖心女子学院初等科

四年ばら組 渡邊ひかり

『ニネラルウォーターガワインよりも高い国がある』といふ話を、ヨーロッパを家族旅行した時にレストランの方から聞きました。確かに、どの店でも、注文しないと水を飲むことは出来ませんでした。もともと、東京でも、レストランのメニューには高価なニネラルウォーターの名前は書かれていますが、注

文しなくても、水を飲めないことはまずないでしょ。水道のじや口から流れ出る水を完全に飲める国は、世界に十か国ほどしかないそうです。

私は以前、よそつたばかりのみそ汁をお腹の上にこぼしてしまったことがあります。そばにいた母が、すぐに私に冷たい水をかけてくれました。その後、病院でみてもらうと、結こうひどいやけどだと言われてしまい、よう日、とても大きいみずびくれができてしま

いました。その時、「安全で冷たい水」が近く

にない時にやけどをしたらどうなつていただ

ろう。」と想像して怖くなりました。水にま

じつて、いる雑菌に感染したら大変なことにな

るかもしれなしし、そもそも水がなければ冷やすといふ应急処置すらできませんでした。水にま

リズキズキする痛みが続き、やけどの跡まで残ります。考えてみれば、坂道で転んですり

むいたときも、紙で指を切つてしまつたときも、水道の水で洗つて、手当つをしていまし

2

2

た。きず口を水で洗うのが当然だと思つていました。が、世界では、えい生レベルが十分でない水道の水も多いから、注意をはらつておく必要があるかもしれません。

ところで、私の記憶にあるだけでも、地球上のいたるところで大雨や洪水、干ばつなど、気候変動による水の問題が深刻なものになります。また、化学物質の流出やび生物の異常発生により、河川や海の水質が汚染されることも、人間が生産活動をするがぎり無く

ならないでしょ。さらに、国際社会の問題

は石油や液化天然ガスといったエネルギー資源だけではなく、水の供給にも影響を与えるかもしれません。いつでも無料で安全な水道水を口に出来る日本は、恵まれた環境にあることは間違いないかもしれません。しかし、多くの人に行き渡つているから、水道水を悪意で汚染する人がいわば、すぐに何万人という人々が被害を受けるかもしれません。水道を利用して無差別犯罪を引き起こせるかもしれない

のです。このことが頭に浮かんで以来、水道水の水質管理はもちろんのこと、水道施設の安全を二十四時間三百六十五日見守つてくださる方々に感謝の気持ちで一杯です。

最後に、人の体は、平均して六割ほどが水で出来ていて、新生児は九割にもなるそうですが。その水の中には、水道水由来のものが多くふくまれていて、私は、将来小児科の医者を目指しています。健康について子どもたちに教えるときには、水の大切さと

共に、水道の安全を支えてくださる多くの方々への感謝についてもたくさん伝えてあげたいと思います。